がん研究会　情報公開文書

単施設研究用

IRB番号「2026-GB-010」

研究課題名「外来化学療法における注射抗がん薬の分割払い出し運用に関する業務評価アンケート研究」

１．研究の対象

・がん研究会有明病院薬剤部に所属し、外来化学療法に関連する業務（調製、後監査）に関与する薬剤師
・外来治療センターに所属し、外来化学療法に関与する看護師

２．研究の目的・方法

本研究の主目的は、あらかじめ分割対象レジメンおよび分割位置が定義された注射抗がん薬の分割払い出し運用について、薬剤部員および外来治療センター看護師の双方の視点から、その妥当性・有用性および運用上の課題を評価することです。
研究対象者へ院内メール等で調査協力を依頼し、Googleフォームのリンクを配布します。フォーム冒頭に研究説明文を提示し、同意確認（同意する／同意しない）を最初の設問として設定します。同意しない場合は、回答を終了できるようにします。回答時間は3～5分程度を想定しています。回答期間中は、回収率向上を目的として1～2回のリマインドを行います。Googleフォーム上でアンケート調査の説明および同意取得を行い、回収したアンケート結果は電子的に保管します。

３．研究期間

承認日　～　2027年12月31日

４．研究に用いる試料・情報の種類

本研究に用いる下記の情報につきましては、倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、個人が特定されないよう適切に加工した上で取り扱っています。
調査項目は、①基本属性（職種、所属、経験年数）、②分割払い出しの理解度、③待ち時間短縮の実感、④業務負担の変化、⑤判断基準の分かりやすさ、⑥トラブル経験、⑦職種別設問（看護師向け／薬剤師向け）、⑧自由記載、で構成します。本研究では、アンケートにより分割払い出し運用に対する医療従事者の主観的評価を収集します。
また、本研究では質問順序による回答バイアス（順序効果）を最小化し、かつその影響を評価するため、以下の対策を講じます。
・研究の主要評価項目に関連する設問（分割払い出し運用の総合評価、有用性認識、業務負担評価等）はアンケート前半に配置します。
・基本属性（職種、所属、経験年数等）の設問は、回答内容に影響を与えにくいことから後半に配置します。
・質問順序の影響を検証するため、設問順を一部変更した質問票のバリエーションを作成し、配布時に無作為に割り付けます。
・両群の回答分布を比較し、順序効果の有無および影響の程度を評価します。
これにより、質問票の妥当性および回答の信頼性を検証します。

お問い合わせ先

本研究に関するご質問・ご相談、同意撤回、データ削除依頼等につきましては、下記までご連絡ください。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

公益財団法人　がん研究会有明病院
〒135-8550東京都江東区有明三丁目8番31号
研究責任者　がん研有明病院　院長補佐　山口 正和
連絡先：電話番号03-3520-0111(代表)　FAX番号03-3520-0141

がん研究会　情報公開文書

単施設研究用

研究責任者：

公益財団法人　がん研究会有明病院
〒135-8550東京都江東区有明三丁目8番31号
研究責任者　がん研有明病院　院長補佐　山口 正和
連絡先：電話番号03-3520-0111(代表)　FAX番号03-3520-0141